

学びあい育ち合う力

岡 多 枝 子

日本福祉大学社会福祉学部にて、サービスマーケティングの講座が立ち上がって 2 年が経過した。この間に、知多半島の NPO や地域の方々と、本学教職員、履修学生との「トライアングルな学びの輪」は、多くの出会いと学び合いを通して、広がり、そして深まっていった。

私は、「総合演習Ⅱ」担当者としてサービスマーケティングの授業に関わらせていただく形となり、教職ゼミを担当した。従って、私のゼミ生は、他のサービスマーケティングクラスと共に合同授業やサービスマーケティングフォーラム、合同発表会に参加すると同時に、学校現場で「総合的な学習の時間」を指導できる力を身につけるための諸活動も行った。学生の興味関心や進路に応じたテーマを自分たちで話し合い、活動先を自己開拓した。岐阜県御嵩町をフィールドとした活動は本学社会福祉基礎演習担当の朝日敏行先生が行っておられる街づくりの一環であり岡ゼミから数名の学生が年間を通して参加させていただいた。朝日先生にはこの場をお借りして深く感謝を申し上げたい。また、美浜町社会福祉協議会においては、「ふれあいサロン」や「障がい児・者ふれあい運動会」を始め、多くの活動に参加させていただいた。南知多町立師崎小学校では、運動会やハイキングを通して小学生や小学校教員の日常に関わらせていただくことができた。篠島や名古屋をフィールドとしたサービスマーケティング活動は、昨年度の 2 年生の活動を引き継ぎながら、篠島にとどまらず NGO や市民団体とも協働した活動に発展させることができた。山口県美郷の丘の活動に参加した学生からは、「これが本当のサービスマーケティングだと感じた」との声を聞き、今後、全国の様々な場で、サービスマーケティングが広がっていくことを期待したい。NPO 法人ゆめじろうでは、他のサービスマーケティングクラスとは異なる視点での活動のあり方を模索した。日本福祉大学附属高等学校や愛知県立半田養護学校での活動に関しては、教職ゼミとしての将来の学校現場を見通した多面的なアプローチができたのではないかと考える。

これらの多くの団体や機関、地域の皆様のお力によって、学生たちが「学び合い、育ち合う力」をつけていったことに、そして私自身も知多地域の社会資源の豊かさと人々のエネルギーの「あつさとあたたかさ」に触れることができたことに、深く感謝申し上げたい。